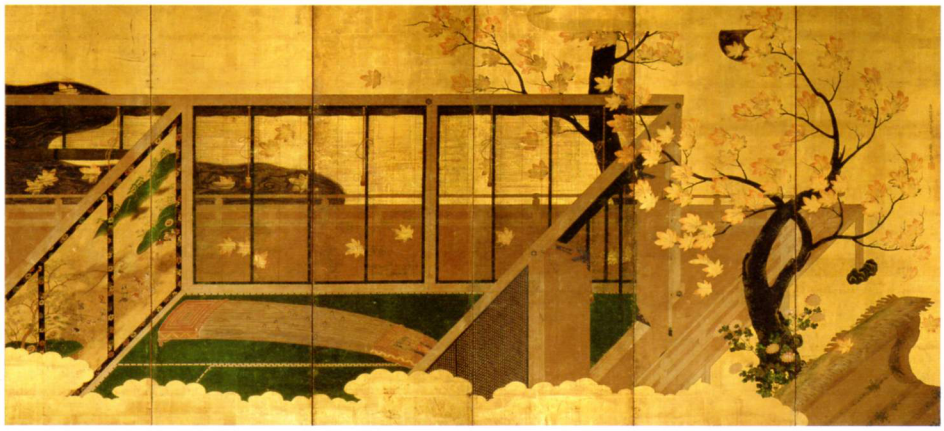
開館三十五周年記念Ⅲ

本居宣長展

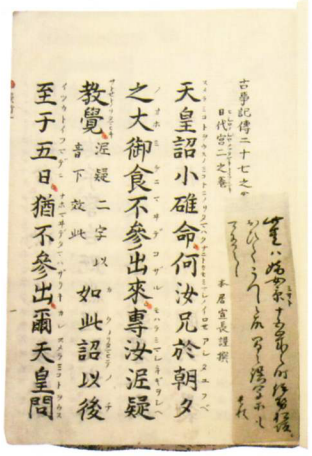
自画像から源氏物語の世界まで、美術館で逢う本居宣長

本居宣長（1730—1801）は、江戸時代を代表する国学者としてつとに知られています。伊勢国松坂（現、三重県松阪市）の木綿商に生まれた宣長は、医者を生業としながら、『源氏物語』をはじめとする日本古典やことばの講釈、歌会、『古事記』研究などに精力的に取り組みました。宣長は、多くの研究者や評論家によってさまざまな視点で論じられてきましたが、国学の分野に止まることのない多様な活動は、近年ますます高く評価されています。

本展では、宣長の自筆史料や遺愛品で宣長の生涯、思考の軌跡を辿りつつ、幅広い交遊関係や不世出の偉人・宣長を育んだ松坂の文化風土をご紹介していきます。また、「もののあはれ」を日本の美意識を象徴する概念にした本居宣長の求めた美を探り、造形化された『源氏物語』から、「もののあはれ」の情趣をご紹介します。ぜひ、この機会に、美術館で見る"本居宣長の世界"をお楽しみください。



帯木図屏風　個人蔵（大阪市立美術館寄託）
［展示期間］10月31日～11月26日予定



古事記伝写本巻二七　帆足京写
個人蔵（山鹿市立博物館寄託）

重要文化財　日記　本居宣長
本居宣長記念館

雪山童子図　曾我蕭白筆　継松寺
※10月27日はご覧いただけません。

朝顔図　円山応瑞筆・本居宣長賛
公益財団法人阪急文化財団逸翁美術館
［展示期間］9月30日～10月29日予定

◉会期中のイベント

記念講演会
演題：「宣長スタイル」
講師：吉田悦之（本居宣長記念館館長）
日時：10月28日（土）14時から（90分程度）
会場：三重県立美術館講堂
定員：150名
入場無料

◉関連イベント

三重県立美術館友の会主催 お茶会
日時：10月28日（土）—11月5日（日）10時から16時
会場：三重県立美術館エントランスホール
一服：400円（立礼式／茶菓子付）

関西元気文化圏推進フォーラム
「文化芸術の再発見」宣長サミット
日時：10月14日（土）13時15分から15時50分
（12時45分開場）
会場：三重県総合文化センター　多目的ホール
（津市一身田上津部田1234）
定員：350人
参加無料／要申込
※詳細は「三重の文化」ホームページをご覧ください。
問合せ先：三重県　環境生活部　文化振興課
電話：059-224-2233
FAX：059-224-2408

本居宣長記念館

「父と子の物語—宣長と春庭—」展
会期：9月5日（火）—12月10日（日）
会場：本居宣長記念館（松阪市殿町1536-7）
電話：0598-21-0312
FAX：0598-21-0371

◎相互割引について
9月30日—11月26日の間、美術館券売所で、本居宣長記念館の入館券あるいは、宣長十講受講証をご提示いただくと団体割引料金となります。また、本展観覧券（半券可）を本居宣長記念館でご提示いただくと団体割引料金でご入館いただけますので、ぜひこの機会に2つの宣長展をお楽しみください。
＊他割引との併用はできません。
＊1枚につき、お1人様1回限り有効。

紫式部図　冷泉為恭筆　千葉市美術館　［展示期間］10月31日～11月26日予定

※会期中、作品の展示替えを行います。

【次回の企画展】
2018年1月4日（木）—3月4日（日）
モダニストの日本美　石元泰博「桂」の系譜

三重県立美術館
Mie Prefectural Art Museum

〒514-0007　三重県津市大谷町11
電話＝059-227-2100
FAX＝059-223-1057

交通近鉄／JR津駅西口より徒歩約10分、または、津駅西口1番のりばより、三重交通バス「西団地循環」、「津西ハイタウン行き（東団地経由）」、「夢が丘団地行き（総合文化センター前経由）」、「総合文化センター行き」のいずれかに乗車約2分、「美術館前」下車徒歩約1分
※ご来館は公共交通機関をご利用ください。